

9 「バスケットボールフリースロー2」

(1) 対象：小学校（高学年）

(2) 部門：「グループ」

(3) 方法：

○1チーム5人以上で行います。

○あらかじめシュートする順番を決めておきます。

○フリースローラインからシュートを行います。

※フリースローライン付近が密にならないように列に並ぶ参加者同士が接近しないように留意してください。

○制限時間内にゴールに入った回数をカウントします。

（ただし、終了合図の時点で、最後のシューターの手からボールが離れていて、そのシュートがゴールに入った場合、カウントに加えることができます）

(4) ルール

○制限時間は5分とします。

○参加者が各自ボールをもって参加。ボールのサイズは当該学年の検定球とします。

○正規のバスケットゴール及びフリースローラインを使用して実施します。

○シュートの方法は片手・両手のどちらでもよいこととします。

○フリースローラインを踏んだ時は無効とします。

○シュート後のボールの回収は、シュートを打った者が行う。

(5) 申告記録

○ゴールに入ったチームの総数を記録とします。「○○回」